

二十ア農組技師 清原正二

ナ アカロ

極く小さい赤色のタニで幼時は色も薄く視察しが古くなる赤色となる。一時的に大発生して葉を害する。被害を受けた葉はメアードの様に褐カサ／＼になる。

○薬劑撒布はパラチオンを最適とし、次がエンシヨアである。

結論

棉作用殺虫劑に關して一九五一年五二年度の既給計劃につき購買部長及配給課並びに奥の口倉庫から殖産課に與劍な相談を掛けられたことは従業の配給事業から大きな飛躍を見ることである。意向がより高度の生産機構完成への動きであることと深く感じます。各種害虫と藥劑の關係については前記の通りであります。これを綜合して左に結論とします。

一、害虫の發生は種子、土地の條件、天候等により又耕作條件によつて状態程度を異にするのはふたつ違もない。藥劑の使用によつて害虫駆除を行うことは最も適切ではあるが害虫の經過習性を知らず最もくすりに抵抗の少ないときに最適なものを使用することが肝要である。

二、各種藥劑は第一で何の害虫駆除に最適なものか先ず点い。ヨ、ヨ、如の如く各種の混合劑が使用されて来たが棉の生育期を通じてこれを使用する必要もない場合が多く、この混合を完全な組合せではない。

三、薬品の自家配合をすることはくすりの混合費の差額は確かに安くなるが混合そのものの質は妙くとも現在の機械で農家で使用しているものの組合の倉庫のものも良いものが出来ていない。それは薬品の性質が単純なる混合機では駄目なのであることを再考しなければならぬ。即ちD・D・T、パラチオン等は噴霧式圧縮混合法でなくては完全な混合が出来ず且つ薬効を低下する。従つて優秀な混合機を有する製造工場が混合したものを希望する。

四、薬劑の種類。ヨ、ヨ、40及びヨ、10、40等が宣傳されたが實際は之も不適當なエンシヨアが大量にあり、高價な反面殺虫効果はそれより少くなる。

ビオレニ一九四九年八月にドトル、ナウエル技師はエンシヨアの價値少いことと之に代るパラチオンの年効を報告し一般に警告してゐる。

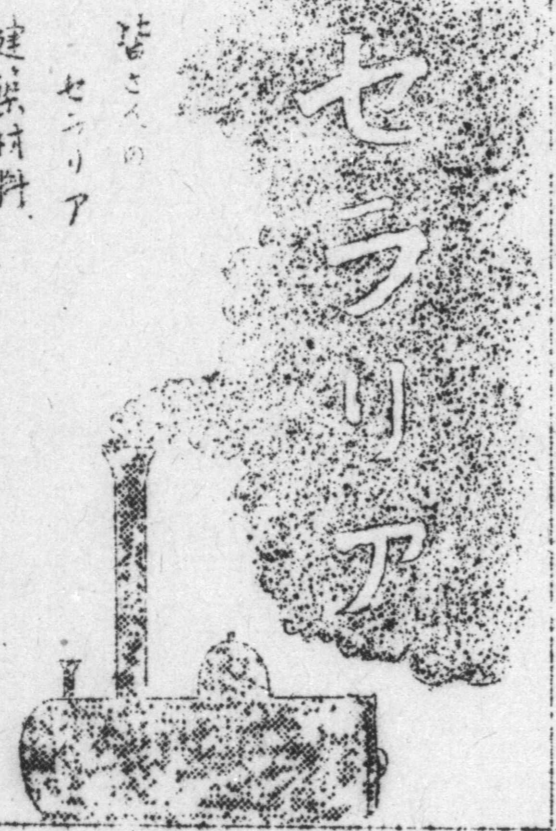
五、カンフェー、クワールは第一劑として棉に最も多いアムシムシ、スリッパ等の殺虫力の乏しいことと比較的高價なので第一使用は注意を喚起する必要がある。

六、棉の害虫發生期とその種類から例年の実態について生物学研究所の岡田技師について尋ねると十二月末の五月初めを中心として發生害虫が二種になる(又全期を通じて發生するものがアアカロ、スリッパ、アカロ等にはパラチオンが最も適切(安價である)ので成す丈この二種の害虫に適切に安價に消毒駆除するには、前期にはイムシが三%とパラチオン四%乃至五%の混合物を撒布し又はパラチオンのみの撒布で事足りる場合も相当ある。後半にはイムシが三%、パラチオンの四%、D・D・T五%乃至一%の混合式はパラチオンの四%、カンフェー、クワール二%の混合が適切である。(終)

御注意

左回自動車を絶対使用なき様中預は致します。左回送電は点灯用で餘力がありませんが注意下さい。

バスター発電一所より



建築材料

フーボナ、リッパ、ビゴタ 其他

御注文により色々作製いたします

とし、御用命下さい

白セリア跡

バスター製材一所

會葬御礼

前妻アナ事去る十六日午後三時行年廿八歳を以て急逝致し翌十七日午後五時半自宅出柩バネ入墓地に埋葬致しました此段辱知各位に謹告し生前御文誼を賜りました皆様には厚く御礼申上り申す

尚葬儀の際は御多忙中にも不拘遠路御會葬被下且多大の御香華を辱し難有御礼申上り申す 冥は一々拜趨御礼申上り可き苦の處下畧儀以紙上御挨拶申上り申す

一九五一年十二月廿二日

- 喪主 西川 統平
- 長男 幸吉
- 長女 清子
- 父 元吉
- 母 フリ
- 弟 西川 金作
- 猪太郎
- 親族 山田 武一
- 山田 悦治
- 梶山 茂平
- 佐々木 又輔

ナンジヨビ 中學校

フレパトリリヲ開始

当地ナンジヨビ中學校は明美三月十日新學期を開始する。同校に入学希望者は未だ一月十日より開かれるフレパトリリスに入学するのが最も便宜である。右準備校で約一月試験準備をなし二月廿二日に試験を受けらることになる。此期間の費用は月謝八十クルセロ、受験料七十クルセロを要する事となつてゐる。入学に必要書類は本人のナンシメント及医師の診断書である。尚不明な点詳細に聴取希望者は落慶作市氏を訪ねて頂か度い。同氏は毎年此の方面の事を親切に世話してゐる。且事情のゆるす限り子弟に教育を施すよにしよう。

御通知

伊勢神宮式年遷宮奉修會当地募金ハ各位の御協力ニ依リ予定以上ノ成績ヲ得シマス。厚ク御礼申上り申す。末ル一月十五日ヲ以テ当地第一回メカヲ致シマス。カラ未済ノ方ハ大至急御持参願ヒマス。昭和廿九年十二月十五日

バスト取扱委員 石橋 長 兒

注連飾寄進

市街地在住菅原壽造氏は新年用しり繩を特製せられ自治會ハ百連の寄進をされた。自治會では無料希望の方々に差上げらる事にして居る故御遠慮なく石橋事務所に取りに御出で下さい。自治會より菅原氏に厚く御礼申上り申す。

自治會

注連飾について若い方のために参考迄に歳事記の一頁を抄録する。

しめは繩を左によりそのはしをその八ぬものである。左は清浄、端をそろえぬのは、すなはちと意味する。淨と不淨をわかつとされてゐる。新年の門や柵前に懸けて飾るのは不淨を拂ふ意味である。新葉の色と香は清々しいものである。(屋子編)

フシジルは長くほんであると新年、正月に當る感覚がにぶってくる。古いしきたりの日本情緒をいかにまかにせめてお本式にお正月を祝ひ度いものである。たゞは菅原さんの寄進されたしめをわき見つて見ると亦一風懐かしく思ふ。

御断り

新年号を編輯印刷する為めに来る十二月三十日の本誌は休刊、その代り一月六日迄に二回発行の予定、従つて本号を以て本年の最終版と致します。尚、タニス、是非が非は非編末着の爲め改めて新年号より続けます。では皆さん、よい年を祈進へ下さい。(編輯室)